

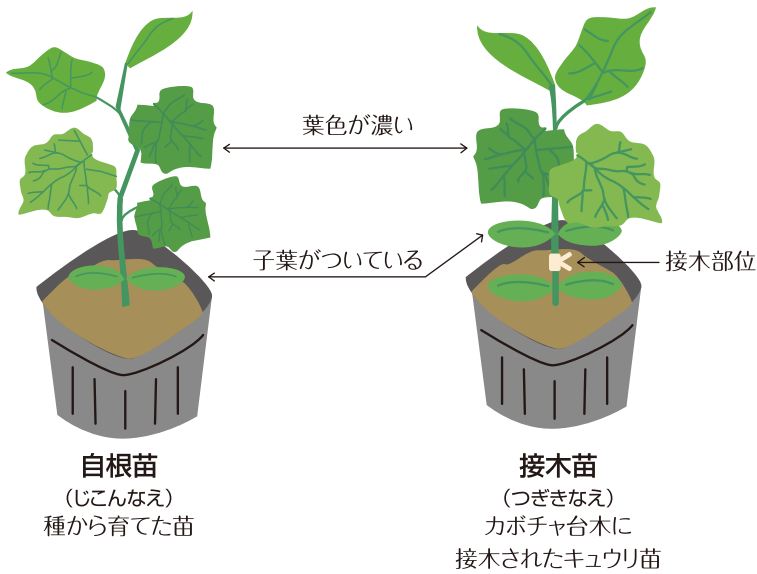
09 キュウリ

【土作り】良菜健穂／大地／コフナ 【元肥】有機盛々



1 苗の選び方

本葉3~4枚で、節間の詰まった苗を選びます。また、苗には自根苗と接木苗がありますが、病気に強く、実つきの良い接木苗を植えつけましょう。



2 畑の準備・植え付け・支柱立て

土作り

植え付けの14日前までに「良菜健穂」、「大地」、「コフナ」をまいて深く耕します。

土作り
良菜健穂:10坪当たり 2kg
大地:10坪当たり 3~5kg
コフナ:10坪あたり 3~5kg

元肥・うね立て・マルチ張り

植え付けの7日前までに元肥の「有機盛々」をまいて、うね立てを行いマルチを張ります。

元肥
有機盛々: 10坪あたり4~5kg

植え付け

植え付けは深植えに注意して接木苗の植え付けでは、接木部位が土に触れないように植えつけます。

根鉢を崩さないように。

条幅50cm 株間60cm

支柱立て

※キュウリネットを使うと作りやすい。

支柱は外側に立てる。

2m位

ひもで8の字に結びつける

キュウリはつるが伸びるので、支柱を立ててつるを誘引する。

3 整枝(仕立て方)・摘芯(芽止め)

摘心(芽止め)は、栄養分が果実によく集まるようにするための作業です。

1本立て

支柱の先端までつるが伸びたら、摘心(芽止め)を行います。

6節ぐらいから上に出る子づるは、葉を2枚残して、その先を摘心(芽止め)します。

5節以下の子づるは、つけ根から摘み取ります。

2本立て

親づるの6~7節目から出る子づるを1本伸ばし、親子2本仕立てにします。

4 追肥

追肥の判断

キュウリの根は、横に浅く伸びるのでその時の状況にあわせて追肥を行います。

葉の先が...
丸みをおびて大きく垂れば、チッソ過多。 → 追肥延期

巻きヒゲが...
45°の角度でピンと張り、伸び伸びとして細く短く先が巻いたら肥料切れ。 → 追肥する

つるの先端から雌花までの長さが...
50cmくらいなら適度。 → 追肥する
50cmより短ければ肥料切れ。 → 追肥する
50cmより長ければチッソ過多で、水分が多い。 → 追肥延期

5 病害虫防除

キュウリは、定期的な防除が必要です。

病害虫防除の薬剤は初めに葉裏を行い、後で表にもかける。

注
病害がつきやすい所

- 葉裏、先端付近(アブラムシ)
- 下方の葉に角斑(べと病)
- 下の葉全体に、かびのような粉(うどんこ病)

6 収穫

一番果(最初にできる実)は、20cmくらいになったら収穫します。また、朝取りしたほうが水分が多く、美味しいキュウリが収穫できます。

はさみで切り取る

主なキュウリの異常果
栄養状態が悪くなると草勢と果実のバランスが崩れ、曲がったものや、先の細いキュウリが多く発生する。草勢の回復が大切なので早期に若取りを行うこと。

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
中間地			●	●	●	●	●	●	●			
暖地			●	●	●	●	●	●	●			
寒冷地				●	●	●	●	●	●			

● 種まき期
● 植えつけ期
● 収穫期

土いじり応援プロジェクト



無断転載禁止